

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和4年6月22日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市大和町大字久留間3865番地1
団 体 名 特定非営利活動法人 かわかみ・絆の会
代表者名 理事長 松崎逸夫
電話番号 090-9572-6984

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人かわかみ・絆の会

1 事業実施期間令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

- ・ 利用者が、これまでの生活に近い環境の中で自立した生活を確保でき、QOLの向上が見込まれる。
- ・ 移動手段の確保により、高齢者の運転を諦めることのデメリットを軽減でき、開設以来利用者の1割が運転免許証の返納することができ、高齢者による交通事故発生の回避に貢献できた。
- ・ 移送サービスにおいては、80%が病院受診、10%がお買い物等の日常支援、その他銀行や役場での手続きなど地域活動への参加を推進できた。ご自分のペースを崩すことなく日常生活維持ができた。
- ・ 生活支援事業では、お買い物の補助を中心に、12名の登録者ではあるが、ご自分の意思で直接お買い物をすることの支援を行い、さらには難しくなってきたゴミ捨てや、お庭の掃除をお手伝いしすみ慣れたご自宅での生活を支援できた。生活の質を落とすことなくご自宅生活を支援した。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
①高齢者及び障がい者の無償移送サービス事業	高齢者の免許証返納の促進と地域社会での自立した生活の確保のため、無償による高齢者の移動手段の確保に努める	(A)令和3年4月～令和4年3月31日 (B)川上校区内、春日地区の一部 (C)送迎ボランティア計6名	(D)川上校区在住の65歳以上の高齢者 (E)正会員130名	3,490千円
②高齢者及び障がい者家庭の家事支援等に関する事業	高齢者家庭内外での生活の支援、ゴミ捨てや、庭掃除など日常の外すことのできない日常作業を、ともに行うことで自立を促し、自立した生活の維持継続を促す	(A)令和3年4月～令和4年3月31日 (B)大和町川上校区内 (C)家事支援ボランティア計4名	(D)川上校区在住の65歳以上の高齢者 (E)正会員110名の内必要性のある方	100千円

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所	事業費の支出金額 (単位：千円)
①高齢者及び障がい者の無償移送サービス事業	高齢者の免許証返納の促進と地域社会での自立した生活の確保のため、無償による高齢者の移動手段の確保に努める 利用者増に対する車両等への購入資金として活用する	(A)令和4年4月～令和4年3月31日 (B)川上校区内、春日地区の一部	2,522千円

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	3,874,500	ふるさと納税交付額
	前期繰越金	3,788,319	
	収入計	7,662,819	
支 出	○事業名 高齢者移送サービス		
	謝金	2,188,000	移送サービスドライバー謝金
	車両費	754,069	燃料費等車両関連
	印刷製本費	188,750	広報誌等の作成
	消耗品費	167,290	
	使用料・賃借料	214,670	車両リース費用
	通信費	77,700	携帯電話等の使用
	次期繰越金	2,522,575	
	返礼品等の調達に係る費用	1,153,600	返礼品代金
	返礼品等の送付に係る費用	377,700	返礼品送付お礼状送付
	ふるさと納税の広報に係る費用	18,465	チラシ等の費用会報の発行
	ふるさと納税の事務に係る費用	0	
	支出計	7,662,819	

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。